



(熊登長舟火伝)

連絡先: 927-0014 鳳珠郡水町握りの197

教育相談室「あしか塾」事務局

0768 (56) 1152 (FAX兼用)

穴水再発見の旅 2023

令和5年8月20日

第2弾

どらり
ボラ待ち櫓 巡り



(船をいれての頃の 中居湾のボラ待ちやぐらです)

主催: 教育相談室「あしか塾」

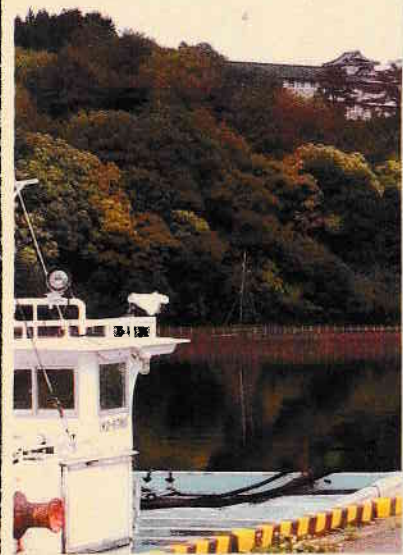
ボウ待ちやぐら巡りツアー

宇水再発見の旅「ボウ待ちやぐら巡り」ツアーにご参加いただきありがとうございます。確認のため、大まかなスケジュールをお知らせします。なお、このツアーの大きな目的は「宇水町を絵画がきくしやう」ということで、写真を撮るといふ撮っていたことです。

スケジュール

- 9:00 宇水町住吉公民館駐車場集合
- 9:10 中居ボウ待ちやぐら(ボウ待ちやぐら)
- 9:40 潮騒の道(ボウ待ちやぐら)
- 10:20 あすなろ広場
- 10:40 新崎ボウ待ちやぐら
- 11:10 トキ「能里」捕獲地
- 11:20 能登長寿大仏
- 11:45 根木ボウ待ちやぐら
- 12:10 鹿島神社
- 12:40 あすなろ広場

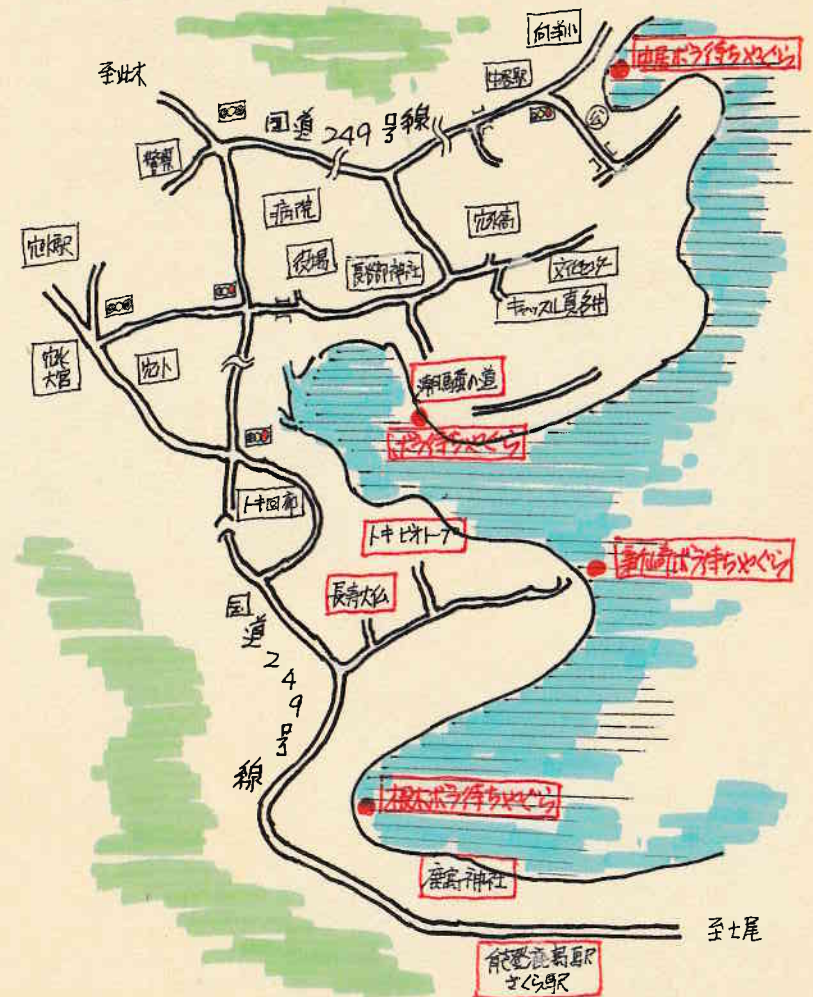
(時間は目安です。できる限り
前中でお知らせするように
していきます。)



(潮騒の道ボウ待ちやぐら)

ツアー略地図です

宇水再発見の旅「ボウ待ちやぐら巡り」の略地図です。距離などは不正確です。経路確認だけですのでご了承ください。



中居のボウ待ちやぐら



時間がゆっくり流れるゆめような能登の風土にふさわしいと
言える中居町の「ボウ待ちやぐら漁」。ひたすら網に入ってくる魚（ボウ）をやぐらの



35年ほど前の 冬の中居湾の様子です。

上に座って待ちます。
これ原始的な漁法ほ
んの30年ほど前まで
行われていました。

（新潟のボウ待ちやぐら
の頂につづく）



写真は ありがたい
ありません。ゆめ
すか？ 中居湾に
は、ポケットパーク
にある観光用のボ
ウ待ちやぐらの他
に 向山に もう
一基 あったので

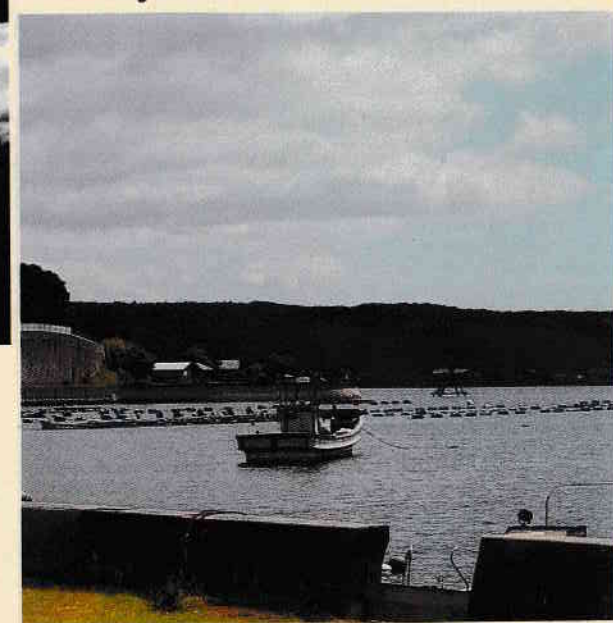
すが、破壊したあと修復できず 廃止されました。



中居湾のボウ待ち
やぐらは 季節や時
間によって いろい
ろな姿を見せていま
す。この写真は 町外
在住者提供です。



ボウという魚は全国的には
知られた食材ではありません。
氷のボウやハクメは美味です。



（住吉公民館の向山展望台から見た風景です。）

潮騒の道



穴水町市街地から七尾北湾に突き出た由比ヶ丘台地に沿って設置された遊歩道は全長2km以上。湖のように静かな七尾北湾の遊歩道の近くにボウ待ちやぐらが設置されています。2012年設置。2016年に倒壊しましたが2017年



に金沢屋敷大穴高生らの協力で復元されました。

上の写真はあまのうら広場からのものです。季節毎に興きを要します。

下の写真は潮騒の道からのものです。



しおさい林道

「潮騒の道」の上方にスダジイの原生林を中心にコナラヒサキヤブタバキシロダモなどの木々が混在していて。その林の中を上下左右に蛇行した遊歩道が通っています。「どぶりの会」代表の池上悟さんはこの遊歩道を「しおさい林道」と命名しました。昨年の穴水再発見の旅ツアーではこの「しおさい林道」を歩いてみました。△月初めにはササユリの花を見ることもできます。



新崎のボウ待ちやぐら



知っている方も多いのではと思います。天文学者パーシバル・ローエルが著書「NOTO」の中で、この「ボウ待ちやぐら」を『怪鳥ロックの巣のようだ』と表現しています。

やぐらの上で終日、ボウの群れを見張り、網を長ぐる原始的な漁法は、最盛期には40基を超えるやぐらがあつたといひ

す。1996(平成8)年に^{この}漁法を行く漁師がいなくなり、また。し。2012(平成24)年に、この新崎で再びボウ待ち漁が復活したのです。宇水町で唯一動いているやぐらです。ところが、近年、台風などの影響で、網が破損し、その修復には300万円ほどかかるということで、残念ながら、休業状態になっています。地元の人々では、クワドランディングでも考えないと再開は無理とのことでした。

四季おとり



宇水町には現在、ボウ待ちやぐらは4基あります。中居、朝睡、道根木の3基は観光

用です。今は休業中ですが、稼働可能なのは、この新崎のみだけです。しかし、このボウ待ちやぐらは四季おとりに変り、姿を見せます。それぞれの思いで、それぞれの季節に訪れてみるのもいいのではないでしょう。

※、実際に稼働している姿を見られる「時」が来てくたたら、新しい発見ができると思います。

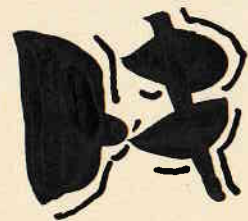


(インターネットで見つけた写真を使用させていただきました。)



ビオトープを作ろう!!

本州最後のトキ「能里」ちゃんを捕獲した乙ケ崎で、ビオトープ作りが行われま



した。5月23日、能登トキボランティアの会員10名が「能里」ちゃんを捕獲したその場所の草刈りなどを行いました。

5月25日には、重機を入れての池づくりです。



トキ放鳥に向け

能登トキボランティアは来るべき「放鳥」に向けて様々な活動を進めています。

今年10月11日～13日には「能里」ちゃんの渡った新潟県佐渡市を訪れ、現地職員やボランティアの方たちと交流し、学習してきました。1つの日々、能登の地、



(佐渡の保護センターで)



とりわけ、トキと縁の深い穴水にトキが遊ぶ姿を見ることができた...と思います。

いろいろな思いを持って、これ「能里」ちゃんを捕獲した乙ケ崎の地を見てください。

トキ回廊

乙ケ崎トンネル横の歩道トンネル内にトキ関連の掲示物が展示されています。一度は見てください。





(秋の真知園、はさしいです)

能登長寿大仏

宇水町乙ヶ崎地内の高台にある「真知園」に2003年に安置されている「能登長寿大仏」。もともとは設置者が私財で完成させたものですが、今は町を代表する名所として町で世話をしています。設置者が100歳という長

寿であったことから「長寿大仏」の名前になっています。

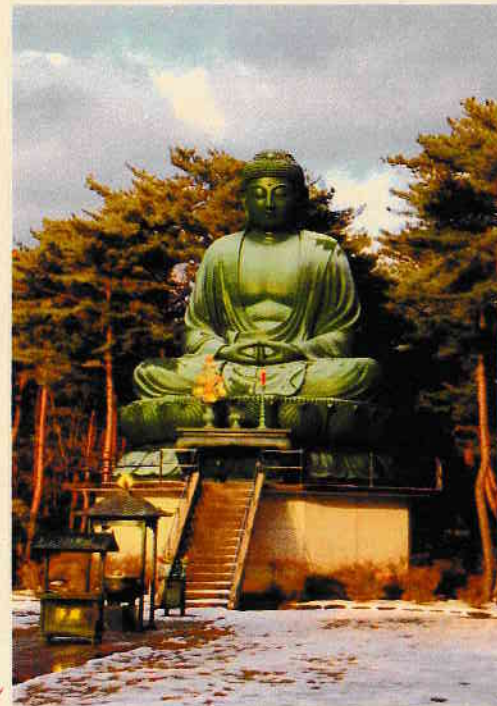
「真知園」は小公園になっています。三重塔、観音像、弘法大師などいくつかの仏像などが安置されていて、心静かに巡るのもいいと思います。秋は特にささいですが、春夏冬もそれぞれに趣きがあり見応えがあります。

園から海岸をいって「朱鷺のさんぽ道」があり、新たなスポットになっています。



冬の大仏

秋の紅葉の季節の「真知園」の風景はすばらしいのですが、一面が雪で、白く静かな長寿大仏の姿もまた見応えがあります。まさに「心洗われる」です。



梅林も北

「真知園」長寿大仏や紅葉など「ローズアップ」されていますが、大仏が安置されている場所の左側の谷には梅林が広がっています。



春には、実に見事な風景が広がっています。

残念ながら近年は少し弱っているように見えますが...

根木のボウ待ちやぐら

国道249
号線。根木地区

のボウ待ちやぐらのボウ
待ちやぐらは、中居ボウ待ち
やぐらと並んで、よく知られ

たボウ待ちやぐらです。

1と鉄道の車内からも見ることで、戸水所を訪
れた人たちは、よく話題にしています。

ロック島

ところで、パーシ
バル・ローエルが
著書「NOTO」の中
で「怪鳥ロック
の巣のようだ」と
表現しています
が、この「ロック
とはどんな鳥の
のでしょうか？」

ウキペディアで
は「中東・インド
洋地域の伝説
に登場する巨
大な白い鳥で

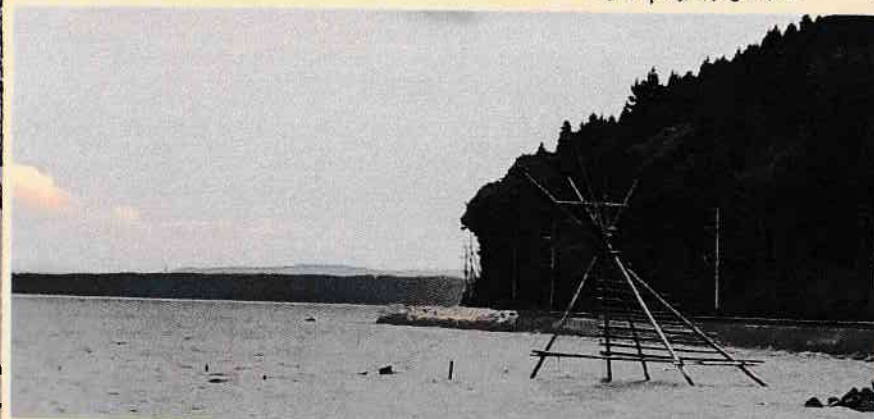


3頭ハソウとサイを持ち去って巣の
ヒナに食べさせたそうです。

伝説の起源地はわからないそうです
が、マルコ・ポーロの「東方見聞録」
にも書かれており、実在する鳥類で
もとに合った可能性はあるといこと
です。ロック島の伝説は、『千夜一
夜物語』の中の「シンドバッドの冒険」
の話が有名です。

しかし、パーシバル・ローエルが、そ
んな巨大な鳥の伝説を引用するくらい
このボウ待ちやぐらは衝撃だったの
でしようね。（ウキペディア参考）

余談 インターネットの書きこみでは
ボウ待ちやぐらに座っている「人」に興
味津々の人たちも…。



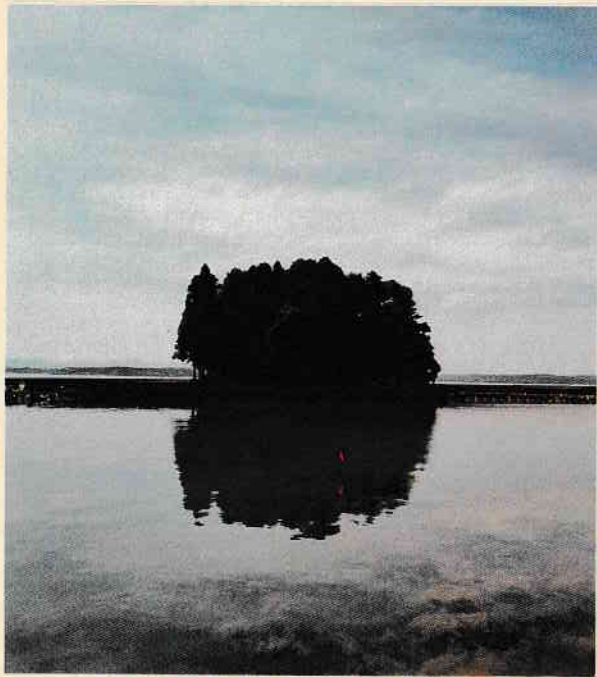
龍への餌にソウとサイを運ぶロック
島（画：Charles Maurice
Detmold, 1883-1908）。



シンドバッドの船を壊すロック島。
巨大なワシ^[1]のような鳥がシンド
バッドの船に岩を落としている。

（短はいつかウキペディア
に掲載した。）

鹿島神社



全国には「鹿島」「鹿嶋」などの名前がいく地名が677ほどあるそうです。また、「鹿島神社」「鹿嶋神社」は約600社あり、茨城県鹿嶋市にある「鹿嶋神宮」が総本社となっています。能登地方には「鹿島」という地名は多いのです。



鹿島神社は二戸水町のものです。

二戸水町鹿島の鹿島神社は海辺で、参道が参道のように静かな神社です。

インターネットでは

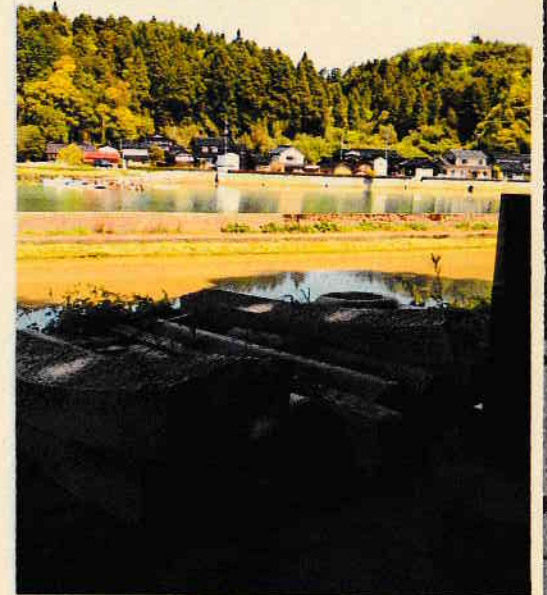
「海や木々など自然豊かで、眺めも良く、静かで、人生に一回



は行った方がいい神社です。」木のすき間から見える海と田んぼ。素敵な景色だ。」「神様のいる世界に近い場所なのかなと思いました。」などの書き込みがありました。

能登半島地震

鹿島神社の前には倒壊した鳥居が置いてあります。平成19年3月25日の能登半島地震の震度6強の揺れで、妻を後世に伝えるため、解説碑を建てて残しています。

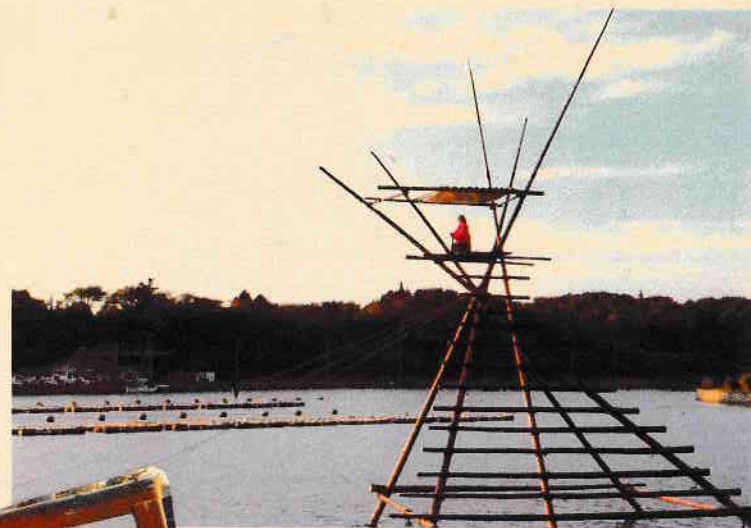


さくら駅 能登鉄道 能登鹿島駅



鹿島神社のすぐ近くにと鉄道のと能登
鹿島駅があります。言わすと知れ、桜の花
で有名な通称「さくら駅」です。
春に訪れるのは当たり前ですが、この駅は
地元のボランティア団体「桜娘会。」が
ホームはもちろん、駅周辺に花壇を整
備し、いつもきれいに保っています。
手づくり感、いつぱいの「地元の」駅にな
っています。桜の季節以外にも訪れ
るのもいいと思います。

椿崎にもボラ待ちやぐら



実は、ちょっと前まで、穴水町営車の椿崎
地内にも「ボラ待ちやぐら」がありました。
椿崎里海会が
自前で作ったもので、
漁はしていませんで
した。台風などで
破壊し、修復を断
念。廃止になってし
まいました。